



<プロフィール紹介>

仲田匡志（なかだ まさし）

1991年 沖縄県那覇市生まれ

2000年～愛知県日進市、

2005年～大阪府大阪市で学生時代を過ごす

2014年3月 京都産業大学法学部法律学科 修了

2014年4月 NPO 法人グローバル人材開発センター 入社

<NPO 法人グローバル人材開発センター>

人材育成事業/就業支援

オール京都の産学公連携の機関として、「グローバル人材」、すなわちグローバルなビジネス感覚と、地域社会（ローカル）を支える公共マインドを兼ね備えた、骨太で気概のある人材の育成に取り組んでいます。

幼少時代を沖縄～愛知、学生時代を大阪～京都で過ごしました。

私と同世代の学生は、就職の失敗による自殺者が150人に増加するなど、就職活動に対してネガティブな思考を持ちやすい世代でしたが、私は幸運にも多くの企業人との濃い出会いから仕事の本質に触れ、「仕事の楽しさ」に思いを募らせておりました。この出会いから頂いた「仕事の本質」を多くの学生にも体感してほしいと、現在の経歴に至ります。

<講演テーマ>

アイデンティティから考える若者の人材育成 ～沖縄アイデンティティとの比較を通じて～

1. 沖縄アイデンティティ
 - ・時代とともに変動する帰属意識
2. 若者アイデンティティ
 - ・平成生まれの地元観
3. 仕事におけるアイデンティティ
 - ・社会×会社×私

改めまして、私のような会への参加も間もない、また年齢から見ましても本当の若輩者に、このような機会をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

この度、このような素晴らしい機会をいただき、大先輩のみなさまにどのようなお話をと熟考しておりました。少しでもみなさまのお役に立つお話ができればと考え、今の若者の「リアル」をお伝えするこのようなテーマで、お話させていただければと存じます。これからの人材育成について当法人の取り組みと絡めながらお伝えできましたら幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。